

次号予告

特集 パートナリング

Quality Management によるトヨタ自動車とサプライヤーのパートナリング…梅沢 豊 (東京大学)
天坂格郎 (トヨタ自動車)

Quality Management をめぐる YHP と HP の連携関係 ……笹岡健三 (横河総合研究所)

CD 開発をめぐるソニーとフィリップスのパートナリング ……柴田 高 (東京経済大学)

256MDRAM 開発における IBM, シーメンス及び東芝のパートナリング…中塚晴夫 (東 芝)

長期的パートナリング—三菱電機と米国ウエスティングハウス社との技術提携—

……………山田郁夫 (三菱総合研究所)

編集後記

●本年度より、大山達雄前編集委員長の後を受けてオペレーションズ・リサーチ誌の編集を担当しております田口です。学会の顔ともいべき機関誌を毎月欠かさず発行するということの責任を、委員として参加していた場合とは比較できないほど強く感じております。

●まだ引き継いだ仕事をこなすのが精一杯で、編集方針を述べるようなゆとりはありませんが、特集テーマに関しては次のことをこころがけたいと考えています。会員全般を見渡したとき、携わっている仕事、年齢や役職などによって興味を持たれるテーマやその取り上げ方は幅広く異なるでしょうから、毎号がすべての方に取って興味があるというのは編集委員会の力をこえています。しかし、各号が、会員の少なくともどなたか(ある層)にとって非常に興味深い内容であるようにしたいと考えています。そして、対象となる層が年間を通してみるとバランスが取れているように努力いたします。

●そのためには、「今、紙面を使ってこの内容を述べたい」という情熱が伝わるような解説を執筆していた

だけのよう心がけなければなりません。そして、そのような記事であれば、題材そのものは古くなくても、その考え方や問題の取り上げ方は新しい問題を考える上で参考になるだろうと期待できます。

●限られた人数で企画をしておりますので、OR で取り扱うべき分野をすべて見渡してテーマを取り上げ、コーディネータの方をお願いする力はありません。皆様からの提案を積極的に取り上げていきたいと思しますので、ご協力を是非よろしくお願いいたします。

●今月号の特集は「少子・高齢化問題」です。日常生活感覚ではじわじわと進行しているので気がつきにくいのですが、時がたつと取り返しがつかなくなっている、国にとっての慢性疾患のような現象です。この問題を、社会学、経済学の分野で活躍されている方々に執筆していただきました。私が日頃考えている問題よりは遙かに長い時間軸と、行政、民間、家庭の幅広い視野でとらえなければならぬ課題であることがよく勉強できました。コーディネータの吉田和男先生と、幅広い人脈を駆使して企画を実現した大山先生に感謝いたします。(田口 東)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 北澤英理子(東京ガス株)、栗田 治(慶応義塾大学)、猿渡康文(筑波大学)、椎名孝之(財電力中央研究所)、繁野麻衣子(筑波大学)、清水康司(青山学院大学)、田村明久(京都大学)、中川慶一郎(株)NTT データ、原 裕淳(株)東芝、平山克己(住友金属システム開発株)、松村良平(東京工業大学)、宮崎知明(富士通株)、山下英明(東北大学)、吉野秀明(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 11 年 9 月号 第 44 卷 第 9 号 通巻 465 号

代表者 水野 幸男

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円(本体 924円)年間予約購読料 11,040円(税金)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ